

真に民主的な労働運動を  
不断に追求し、働く者と  
家族の幸せ、JR産業の持  
続的発展を実現しよう!



# JR連合

JAPAN RAILWAY TRADE UNIONS CONFEDERATION

http://www.jr-rengo.jp

**日本鉄道労働組合連合会**  
〒103-0022 東京都中央区日本橋室町1-8-10 東興ビル9階  
TEL (NTT) 03-3270-4590 (JR) 057-7848  
FAX (NTT) 03-3270-4429 (JR) 057-7849  
1部20円 (但し組合費に含む)  
●発行者 荻山市朗 ●編集者 今井孝治

facebook  
twitter

## 2020春季生活闘争【グループ労組】 中間まとめ

2020春季生活闘争は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、グループ各社の業績が急激に悪化し、一時帰休をはじめとした勤務調整が実施されるなど、要求書提出以降の交渉環境が急変したことで、かつてない厳しい労使交渉を余儀なくされた。しかし、そうした状況にあっても、5月25日時点で93単組中72単組が労使交渉を妥結し、ベアを獲得した単組は昨年同時期を下回る32単組となったが、10単組でJR各単組を上回るベアを獲得した。定期昇給は、制

度化されている全単組で完全実施を確認した。その結果、賃上げについては、加重平均で定期昇給相当分3687円(昨年同時期比▲262円)、ベア856円(同+156円)となった。

また、諸手当の改善・新設や福利厚生制度の拡充、休日増加や年間総実労働時間の縮減等の制度改善、有期・短時間・契約等の雇用形態で働く仲間の時給・日給・月給引き上げ、同一労働同一賃金の法改正を踏まえた処遇改善などの成果を獲得し、現場で奮闘す



立憲民主党の逢坂政調会長は「政府与野党連絡協議会」での議論を約束

### 第72回国会議員懇を持ち回り開催

JR連合は、5月12日か13日にかけて、JR連合はじめ、議員懇・議員フォーラム所属議員に対し、JR国会議員懇談会の様式会長、ラム所属議員に対し、

泉副会長、小川事務局長を、議員懇・議員フォーラム所属議員に対し、JR産業が置かれた厳しい状況を説明するとともに、今後への対応について協議を行った。

荻山会長は「JRはかつてないほどの厳しい状況に陥っている。JR産業の多くの事業において休業を余

### 関係政党に第2次要請行動

5月19日と20日に、新型コロナウイルス感染症による影響拡大を踏まえ、立憲民主党、国民民主党、社会保険

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴うJR産業への影響が深刻化する中、JR連合はJR連合国会議員懇談会および「21世紀の鉄道を考える議員フォーラム」に所属する関係議員約80人に対し、JR産業が置かれた状況について頻りに情報提供を行いながら密接に連携してきた。

そのうえで、立憲民主党、国民民主党、社会保険を立て直す国民会議に対し第2次となる要請行動を実施した。要請した項目は、第2次補正予算案を協議する新型コロナウイルス対策政府・与野党連絡協議会の場でも取り上げられ、与野党間での議論が高度化されている。

JR連合は、今後も情勢などを見極めつつ、JR産業をまもり、そこで働く組合員と家族の生活をまもるべく、取り組みを継続していく。

## JR産業が直面する厳しい状況を踏まえ 第2次要請行動を実施

うえて、固定費負担が極めて重いJR産業にとって、事態の長期化により収入の大幅な落ち込みが懸念される。JR産業全体に甚大な影響を及ぼすと訴え、今後の具体的な取り組みに対する理解と連携を求めた。

各議員からは現状認識の共有化とともに、JR産業をまもっていく決意の一端が示された。そのうえで、JR産業への支援として、当面の処方策とともに収束後を見据えた検討の必要性など、多岐に亘る示唆を頂いた。

5月18日には持ち回り第72回国会議員懇談会を開催し、関係政党および国土交通省に対して第2次要請行動を実施。JRグループへの支援措置等を求めることを決めた。

### 新型コロナウイルス感染拡大による JRグループへの影響に対する支援措置等を求める緊急要請 (第2次)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、JR各社の経営状況はかつてないほどの厳しい状況に陥っています。本年のGWにおいては新幹線や特急のご利用状況が前年に比べ5%程度と大幅に減少し、足元でも同様のご利用状況が継続しています。鉄道のみならず、ホテル、飲食、物販、旅行業、バス、船舶など、JR産業を構成する多くの事業では、利用者の激減により休業をはじめとする様々な措置が取られています。目下、JR産業で働く多くの仲間が一時帰休を余儀なくされるなど、将来に対する不安を感じています。

固定費の割合が高い鉄道事業の特性上、目下の大幅な収入の減少が経営にも相俟ってJR各社の収益は足元急速に悪化してきています。こうした事態の長期化によって、JR産業がこれ間担ってきた社会的使命が持続的に果たし得ない状況にも繋がりがかねない危機感を感じています。

今後国民は「新しい生活様式」の実践が求められ、不要不急の外出自粛に伴い公共交通の利用控えや機会減少が想定されます。収束後も、社会変容・行動変容によって通勤や出張自体の減少や衛生面における心理的なハードルが残りかねず、長期的な影響も懸念されます。

JR連合は、かかる懸念を真正面から受け止めつつ、JR産業がこの間担ってきた社会的使命を引き続き発揮すべく、JR産業労使において密接に連携し主体的に取り組んで参ります。そのためにも、JR産業で働くすべての仲間が安心して働き続けることのできる環境の創出を支えるべく、下記の点について特段のご配慮を頂くよう強く要請します。

今後は鉄道をはじめとした公共交通機関を安心してご利用頂けるよう、JR産業労使は総力を挙げて取り組んで参ります。貴殿に置かれた積極的な関与と財政面を含めた支援を講じて頂きますよう強く要請します。

もつていくかが課題」と支援の必要性を語った。社会保障を立て直す国民会議の重徳政調会長は「業種によっても異なるが、JR産業には深刻な影響。大企業も含め、業種に着目した支援も重要」と理解を示した。

また、5月22日に開催された新型コロナウイルス対策政府・与野党連絡協議会

1. 鉄道事業用資産に対する固定資産税等の減免措置の適用拡大  
鉄道事業は、駅や線路などの設備を自ら保有して事業を運営しており、他の交通機関に比べて多額の固定資産税、都市計画税を支払っている。緊急事態宣言が出され、利用者が急減する状況下においても事業継続してきたものの、固定費として重くのしかかる税負担については、負担軽減を図るため企業規模によらず減免措置を講ずること。
2. 国が保有する青函・本四、整備新幹線の貸付料等の減免措置の実施  
公共交通機関の利用状況は極めて低水準となる中、特に旅行や出張等の中長距離の需要は激減している。新幹線をはじめとして、かつてないほどの危機的状況であるにもかかわらず、運行継続が求められていることから、青函トンネル・本四架橋・整備新幹線の貸付料や利用料など、実質的に国が保有する施設の料金等について一定期間の減免措置を講ずること。

また、5月20日の衆議院国土交通委員会では、国会議員懇の田一議員(高知2区)が、平成30年7月豪雨(西日本豪雨)で受けた甚大な被害の復旧作業において、地域との調整の結果、重機を使用できず、酷暑の中、手作業で数日間巨額に達した経緯を念頭に、「鉄道用地外からの災害対応検討会」の進捗について説明を求めるとともに、鉄道の公共性に鑑みた法整備の必要性を訴えた。答弁に立った赤羽国土交通大臣からは、「重要な指摘と認識。全国各地において、民有地が災害発生源になっている。所有する以上、整備が必要という新たな概念も出てきた。具体的対策が実施されるよう、積極的に取り組んでいく所存と決意の一端が示された。

私たちの政策提言の実現に向け、今後も引き続き議員懇およびフォーラム所属議員と密接に連携していく。

### 公共交通の将来を見据えた 国会質疑が續々と展開

私たちが日ごろから連携している多くの国會議員が、国土交通委員会などの場で、JR産業をはじめとした公共交通の将来を見据えた質疑を展開している。

5月13日の衆議院国土交通委員会では、JR九州労働委員会は、JR九州労働委員会のフォーラム議員である矢上雅義議員(熊本4区・比例九州)が、各交通モードの厳しい状況を述べたうえで、「鉄道をはじめ



矢上雅義議員は「社会的使命を考慮し支援策を講ずべき」と主張

赤羽国土交通大臣から「固定費が大きい公共交通機関について、適宜・適切な対応をしてほしいとの現場の声を受け止めて、できることはすべてやる」という覚悟で検討していきたい」との意向を引き出した。

また、5月20日の衆議院国土交通委員会では、国會議員懇の田一議員(高知2区)が、平成30年7月豪雨(西日本豪雨)で受けた甚大な被害の復旧作業において、地域との調整の結果、重機を使用できず、酷暑の中、手作業で数日間巨額に達した経緯を念頭に、「鉄道用地外からの災害対応検討会」の進捗について説明を求めるとともに、鉄道の公共性に鑑みた法整備の必要性を訴えた。答弁に立った赤羽国土交通大臣からは、「重要な指摘と認識。全国各地において、民有地が災害発生源になっている。所有する以上、整備が必要という新たな概念も出てきた。具体的対策が実施されるよう、積極的に取り組んでいく所存と決意の一端が示された。

私たちの政策提言の実現に向け、今後も引き続き議員懇およびフォーラム所属議員と密接に連携していく。

### 第29回定期大会 開催会場の変更について

新型コロナウイルス感染症予防の観点から社会的距離を確保するため、大会会場を変更します。  
《会場》  
田町交通ビル5階会議室  
(東京都港区芝浦3丁目2-22)  
※議題等は変更ありません。

2020春季生活闘争(グループ)労組 72単組妥結32単組でべア獲得

(4月末妥結分まで掲載)

九州ロジスティクス労組

定期昇給 実施 (3月6日妥結)

JR西日本ポシブル医学科学労組

定期昇給 実施 (3月17日妥結)

定期昇給 実施 (3月17日妥結)

決算一時金 2万円/5000円

昇給時期の変更に伴う一時金の支給

永年勤続表彰制度の改定

パワーハラスメントに対する相談窓口の明確化

メンタルヘルスカウンセリングサービスの実施

所長教育計画の策定と実施

JR九州システムソリューションズ労組 (3月31日妥結)

定期昇給 実施

夏季手当 2・6ヵ月

時間休暇制度 パートナ

社員の社員登用制度の新設にむけた検討

技能手当、資格取得報奨金の支給対象資格等の拡大にむけた検討

JR西日本メンテナンス労組 (3月31日妥結)

定期昇給 実施

べア 1000円

夏季一時金 2・45ヵ月+4万1000円

ジェイアール西日本エールネット労組(3月31日妥結)

定期昇給 実施

シニア社員の基本給加算

夏季手当 社員2ヵ月、シニア社員夏季精勤手当に1万2000円加算

契約社員夏季精勤手当に調査期間内の労働時間に応じた額を加算

カフエテリアポイント額の増額

人間ドック受診費用の会社補助の見直し

JR九州ハウステンボスホテル労組(3月31日妥結)

定期昇給 4号俸

JR九州住宅労組 (3月31日妥結)

定期昇給 実施

ジェイアール西日本コミュニケーションズ労組(3月31日妥結)

定期昇給 平均4730円

資格手当の支給対象資格の拡充にむけた検討

JR四国メンテナンス労組 (4月3日妥結)

定期昇給 社員(指定検修社員除く)900円、指定検修社員2・4号俸賃金改定 社員(指定検修社員除く)基準内賃金×2・22%+600円、嘱託社員 基準内賃金×2・22%+60円

指定検修社員400円

雇用形態変更時の基準内賃金日額の下限額の改定

研修手当の引き上げ

契約社員の日給引き上げ

パート社員の時給引き上げ

年度末一時金の支給

忌引休暇制度の改正

JR九州リテール労組 (4月8日妥結)

定期昇給 実施

地域社員(経過年数が1年以上の者)の基本賃金月額1100円引き上げ

ジェイアール西日本福岡メンテナンス労組(4月10日妥結)

定期昇給 平均2100円

べア 400円

フルパート社員、パートアルバイト社員の時給引き上げ30円

フルパート従業員の時給引き上げ勤続3年以上10円、勤続5年以上15円、勤続10年以上20円

業務繁忙手当の新設

深夜手当、深夜勤務手当の改善

遺失物管理担当手当、障害者対応手当、特殊作業手当の増額

特殊作業手当の支給対象作業の追加

年次有給休暇の起算日の見直し

フルパート社員等の特別休暇(忌引)の見直し

インフルエンザ予防接種及び人間ドック受診費用の補助期間の見直し

禁煙外来受診にかかる治療費の一部補助

受診を希望する短パート、アルバイト等(雇用契約期間1年以上)に対する定期健康診断の実施

ジェイアール西日本ビルト

定期昇給 実施

べア 社員800円、嘱託社員600円

年間臨給 5・4ヵ月(夏季2・9ヵ月、年末2・5ヵ月)

年度末一時金 社員25万円/40万円、シニア・パートタイム25万円

時間単位の年次有給休暇の新設

変形勤務における年次有給休暇の取得

資格手当の支払額、重複加算額の改定

旅費規程の特定地域、支給水準の見直し

ジェイアール西日本フードサービス労組(4月14日妥結)

定期昇給 実施

夏季手当 社員2・1ヵ月

住宅補給金の増額

列車地上職に対する当直手当の支給

中国ロジスティクス労組 (4月20日妥結)

定期昇給 実施

手当の新設

諸手当の増額

ジェイアール西日本伊勢丹

定期昇給 実施

年間臨給 各ステージにより支給

一時金 各ステージにより支給

年間休日数の増加

半日有給休暇制度の導入

ストック有給休暇の付与条件の拡大

ジェイアール東海高島屋労組 (4月23日妥結)

定期昇給 平均8500円以上

夏季手当 フルキャスト2・05ヵ月、キャスト1ヵ月

ジェイアール東海物流労組 (4月23日妥結)

定期昇給 平均2826円

定期昇給 実施

夏季手当 2・8ヵ月

持家住宅補助制度の拡充

ホテルグランヴィア大阪労組 (4月28日妥結)

定期昇給 平均1645円

夏季手当 一般職1・1ヵ月、管理職1・05ヵ月

契約社員の賃金引き上げ

育児短時間勤務制度の適用対象年齢の引き上げ

西日本電気テック労組 (4月28日妥結)

定期昇給 平均2442円

べア 社員・出向先基準社員500円、特別社員200円

夏季手当 2・7ヵ月

臨時手当 新規採用者5万円(第一種電気工事士資格取得者2万円加算、第二種電気工事士資格取得者1万円)

給与改定 55歳未満2900円、55歳以上60歳未満1000円、60歳以上500円 ※嘱託社員

臨時雇用員は除く

兼務・助働手当の新設

職務手当の支給方法の見直し

無事故表彰制度の拡充

ジェイアール西日本コンサルタ

定期昇給 平均3000円

べア 社員300円、契約社員100円

夏季手当 社員2・75ヵ月、契約社員2・75ヵ月×0・9、臨時社員3万円/8万円

関西新幹線サービス労組 (4月30日妥結)

定期昇給 社員4号俸、契約社員 実施(A1・A2等級)

夏季手当 2・7ヵ月

家族手当の子供適用部分の増額

保存休暇の使用用途の拡大

出産祝金の増額

中途採用者の基準内賃金の是正

技能手当の支給対象資格の追加

ジェイアール東海高島屋労組 (4月23日妥結)

定期昇給 実施

年間臨給 各ステージにより支給

一時金 各ステージにより支給

マスク熱中症予防対策

年間臨給 5・4ヵ月(夏季2・9ヵ月、年末2・5ヵ月)

年度末一時金 社員25万円/40万円、シニア・パートタイム25万円

時間単位の年次有給休暇の新設

変形勤務における年次有給休暇の取得

資格手当の支払額、重複加算額の改定

旅費規程の特定地域、支給水準の見直し

ジェイアール西日本フードサービス労組(4月14日妥結)

定期昇給 実施

夏季手当 社員2・1ヵ月

住宅補給金の増額

列車地上職に対する当直手当の支給

中国ロジスティクス労組 (4月20日妥結)

定期昇給 実施

手当の新設

諸手当の増額

ジェイアール西日本伊勢丹

定期昇給 実施

年間臨給 各ステージにより支給

一時金 各ステージにより支給

年間休日数の増加

半日有給休暇制度の導入

ストック有給休暇の付与条件の拡大

ジェイアール東海高島屋労組 (4月23日妥結)

定期昇給 平均8500円以上

夏季手当 フルキャスト2・05ヵ月、キャスト1ヵ月

ジェイアール東海物流労組 (4月23日妥結)

定期昇給 平均2826円

夏季手当 一般職1・1ヵ月、管理職1・05ヵ月

契約社員の賃金引き上げ

育児短時間勤務制度の適用対象年齢の引き上げ

西日本電気テック労組 (4月28日妥結)

定期昇給 平均2442円

べア 社員・出向先基準社員500円、特別社員200円

夏季手当 2・7ヵ月

臨時手当 新規採用者5万円(第一種電気工事士資格取得者2万円加算、第二種電気工事士資格取得者1万円)

給与改定 55歳未満2900円、55歳以上60歳未満1000円、60歳以上500円 ※嘱託社員

臨時雇用員は除く

兼務・助働手当の新設

職務手当の支給方法の見直し

無事故表彰制度の拡充

ジェイアール西日本コンサルタ

定期昇給 平均3000円

べア 社員300円、契約社員100円

夏季手当 社員2・75ヵ月、契約社員2・75ヵ月×0・9、臨時社員3万円/8万円

関西新幹線サービス労組 (4月30日妥結)

定期昇給 社員4号俸、契約社員 実施(A1・A2等級)

夏季手当 2・7ヵ月

家族手当の子供適用部分の増額

保存休暇の使用用途の拡大

中途採用者の基準内賃金の是正

技能手当の支給対象資格の追加

ジェイアール東海高島屋労組 (4月23日妥結)

定期昇給 平均8500円以上

夏季手当 フルキャスト2・05ヵ月、キャスト1ヵ月

ジェイアール東海物流労組 (4月23日妥結)

定期昇給 平均2826円

夏季手当 一般職1・1ヵ月、管理職1・05ヵ月

契約社員の賃金引き上げ

育児短時間勤務制度の適用対象年齢の引き上げ

西日本電気テック労組 (4月28日妥結)

定期昇給 平均2442円

べア 社員・出向先基準社員500円、特別社員200円

夏季手当 2・7ヵ月

臨時手当 新規採用者5万円(第一種電気工事士資格取得者2万円加算、第二種電気工事士資格取得者1万円)

給与改定 55歳未満2900円、55歳以上60歳未満1000円、60歳以上500円 ※嘱託社員

臨時雇用員は除く

兼務・助働手当の新設

職務手当の支給方法の見直し

無事故表彰制度の拡充

ジェイアール西日本コンサルタ

定期昇給 平均3000円

べア 社員300円、契約社員100円

夏季手当 社員2・75ヵ月、契約社員2・75ヵ月×0・9、臨時社員3万円/8万円

関西新幹線サービス労組 (4月30日妥結)

定期昇給 社員4号俸、契約社員 実施(A1・A2等級)

夏季手当 2・7ヵ月

家族手当の子供適用部分の増額

保存休暇の使用用途の拡大

出産祝金の増額

中途採用者の基準内賃金の是正

技能手当の支給対象資格の追加

ジェイアール東海高島屋労組 (4月23日妥結)

定期昇給 平均8500円以上

夏季手当 フルキャスト2・05ヵ月、キャスト1ヵ月

ジェイアール東海物流労組 (4月23日妥結)

定期昇給 平均2826円

夏季手当 一般職1・1ヵ月、管理職1・05ヵ月

契約社員の賃金引き上げ

育児短時間勤務制度の適用対象年齢の引き上げ

西日本電気テック労組 (4月28日妥結)

定期昇給 平均2442円

べア 社員・出向先基準社員500円、特別社員200円

夏季手当 2・7ヵ月

臨時手当 新規採用者5万円(第一種電気工事士資格取得者2万円加算、第二種電気工事士資格取得者1万円)

給与改定 55歳未満2900円、55歳以上60歳未満1000円、60歳以上500円 ※嘱託社員

臨時雇用員は除く

兼務・助働手当の新設

職務手当の支給方法の見直し

臨時雇用員は除く

兼務・助働手当の新設

職務手当の支給方法の見直し

無事故表彰制度の拡充

ジェイアール西日本コンサルタ

定期昇給 平均3000円

べア 社員300円、契約社員100円

夏季手当 社員2・75ヵ月、契約社員2・75ヵ月×0・9、臨時社員3万円/8万円

関西新幹線サービス労組 (4月30日妥結)

定期昇給 社員4号俸、契約社員 実施(A1・A2等級)

夏季手当 2・7ヵ月

家族手当の子供適用部分の増額

保存休暇の使用用途の拡大

出産祝金の増額

中途採用者の基準内賃金の是正

技能手当の支給対象資格の追加

ジェイアール東海高島屋労組 (4月23日妥結)

定期昇給 平均8500円以上

夏季手当 フルキャスト2・05ヵ月、キャスト1ヵ月

ジェイアール東海物流労組 (4月23日妥結)

定期昇給 平均2826円

夏季手当 一般職1・1ヵ月、管理職1・05ヵ月

契約社員の賃金引き上げ

育児短時間勤務制度の適用対象年齢の引き上げ

西日本電気テック労組 (4月28日妥結)

定期昇給 平均2442円

べア 社員・出向先基準社員500円